

平成30年度事業報告について

I 公益目的事業

A 調査研究事業

1 研究大会（高知大会）

趣 旨 全国の公立文化施設の関係者が一堂に会し、当面する諸課題について研究討議することにより、施設の円滑な運営と積極的な活動に資するとともに、地域の文化芸術の振興を図る。

主 催 公益社団法人 全国公立文化施設協会、公益社団法人全国公立文化施設協会 中四国支部
高知県文化施設協議会

共 催 高知市文化プラザ かるぼーと

後 援 文化庁・高知県・高知市・高知市教育委員会

助 成 公益財団法人高知県観光コンベンション協会

期 日 平成30年6月7日（木）・8日（金）

会 場 高知市文化プラザ かるぼーと

参加者 公立文化施設の関係職員、地方公共団体文化行政担当者、その他公立文化施設の事業及び運営に関心のある方、賛助団体・企業、協賛団体・企業 332名

研究大会日程

第1日目 【6月7日(木)】

内 容	時 間	会 場
協賛企業各社による文化施設関連機器・サービスの展示	13:00～	ホワイエ
分科会（3部会討議）		
第1分科会 テーマ：「文化施設は必要とされているか～その存在意義とこれからの展開～」 コーディネータ： 岸正人氏（(公財) としま未来文化財団劇場開設準備室課長） 講師・モデレーター： 片山泰輔氏（静岡文化芸術大学文化政策学部教授） パネリスト： 辻野隆之氏（茅野市民館ディレクター） 渡辺晶彦氏（立川市産業文化スポーツ部部長） 高宮知数氏（(株) ファイブ・ミニッツ代表） 出口亮太氏（長崎市チトセビアホール館長）		小ホール
第2分科会 テーマ：「どうなる指定管理者制度・劇場・音楽堂等の制度 制度に揺れる文化施設の～光と影～」 コーディネータ： 岡本健一氏（(公財) 川西市文化・スポーツ振興財団常務理事） 講師・モデレーター： 美山良夫氏（慶應義塾大学名誉教授） パネリスト： 米田優氏（香川県県民ホール館長） 朝倉祥子氏（豊中市立文化芸術センター総合館長） 安田賢司氏（(公財) 三重県文化振興事業団総務部総務課長）	15:00～ 17:30	大講義室
第3分科会 テーマ：「開かれた劇場を目指して～劇場における社会包摂の取り組みを考える～」 コーディネータ： 木全義男氏（彩の国さいたま芸術劇場館長） 講師・モデレーター： 太下義之氏（三菱UFJリサーチ&コンサルティング 芸術・文化政策センター長） パネリスト： 菅原直樹氏（俳優、介護福祉士「老いと演劇」OiBokkeShi 主宰（岡山県和気町）） 西田和政氏（熊本県ながす未来館副館長/ (株) 舞台風代表取締役） 上田假奈代氏（NPO 法人こえとことばとこころの部屋（ココルーム）代表理事、詩人）		第3学習室
情報交換会	18:00～ 20:00	ザ クラウンパレス 新阪急高知

第2日目 【6月8日(金)】

内 容	時 間	会 場
3分科会報告	9:30～ 10:00	大ホール
文化講演 テーマ：「絵金の町赤岡 歌舞伎でまちおこし」 講 師： 塩井政利氏（弁天座運営委員会副会長）	10:10～ 11:10	
芸術公演 【よさこい饗宴】 出演： よさこい工房～祭彩～	11:20～ 11:50	
閉会式 閉会あいさつ（高知市文化プラザかるぼーと館長） 次期開催館あいさつ（大阪府豊中市立文化芸術センター総合館長）	11:55～ 12:05	

2 専門委員会活動状況

(1) 全体会

- 第1回 平成30年5月22日（火） 東京都中小企業会館 8階 C会議室 委員18名
- ・委員の交代について
 - ・研究大会（高知大会）分科会の実施について
 - ・平成30年度の体制及び検討事項と進め方について
 - ・専門委員会全体の活動状況報告（理事会報告事項）

(2) 経営環境部会

- 第1回 平成30年5月22日（火） 東京都中小企業会館 8階 A会議室 委員7名
- ・委員の交代について
 - ・研究大会（高知大会）第2分科会の実施について
 - ・今後の検討事項と進め方について
- 第2回 平成30年10月23日（火） 東京都中小企業会館 8階 A・B会議室 委員6名
- ・各支部の報告及び情報交換
 - ・研究大会（高知大会）第2分科会の実施報告
 - ・研究大会（大阪・豊中大会）第2分科会のテーマ等について
 - ・今後の予定等
- 第3回 平成31年2月5日（火） 東京都中小企業会館 8階 A・B会議室 委員7名
- ・各支部の活動状況報告
 - ・平成30年度研究大会（大阪・豊中大会）第2分科会の具体的内容について
 - ・今後の予定等

(3) 事業環境部会

- 第1回 平成30年5月22日（火） 東京都中小企業会館 8階 B会議室 委員7名
- ・委員の交代について
 - ・研究大会（高知大会）第3分科会の実施について
 - ・今後の検討事項と進め方について
- 第2回 平成30年10月23日（火） 東京都中小企業会館 8階 C会議室 委員5名
- ・各支部課題等の意見交換及び情報交換

- ・研究大会（高知大会）第3分科会の実施報告
- ・研究大会（大阪・豊中大会）第3分科会のテーマ等について
- ・今後の予定等

第3回 平成31年2月5日（火） 東京都中小企業会館 4階 会議室 委員7名

- ・各支部課題等の意見交換及び情報交換
- ・研究大会（大阪・豊中大会）第3分科会の具体的内容について
- ・今後の予定等

(4) 特別部会

第1回 平成30年5月22日（火） 東京都中小企業会館 4階 会議室 委員5名

- ・委員の交代について
- ・研究大会（高知大会）第1分科会の実施について
- ・検討事項及び検討P Tの経過報告について
- ・今後の検討事項と進め方について

第2回 平成30年10月22日（月） 東京都中小企業会館 4階 会議室 委員8名

- ・検討課題協議及び情報交換
- ・研究大会（高知大会）第1分科会の実施報告
- ・研究大会（大阪・豊中大会）第1分科会のテーマ等について
- ・今後の予定等

第3回 平成31年2月4日（月） 東京都中小企業会館 4階 会議室 委員7名

- ・最近の文化政策の動向
- ・研究大会（大阪・豊中大会）第1分科会の具体的内容について
- ・各施設の近況と課題等
- ・今後の予定等

B 研修事業

- 1 平成30年度全国、地域別 劇場・音楽堂等職員アートマネジメント研修会
- 2 平成30年度全国、地域別 劇場・音楽堂等職員舞台技術研修会

(「E 文化庁委託事業1の(2)の項」参照)

C 情報提供事業

- 1 「全国公立文化施設協会ホームページ(全国劇場・音楽堂等総合情報サイト)」

(<http://www.zenkoubun.jp>)による情報発信

- ①(公社)全国公立文化施設協会の紹介(定款、役員名簿、会員名簿、会計報告、事業内容等)
- ②発行資料の紹介(研修会報告書、全国公立文化施設名簿等)
- ③文化庁委託事業[劇場・音楽堂等基盤整備事業]
- ④保険
- ⑤政策・制度等
- ⑥研修・イベントの紹介
- ⑦活動支援(助成金、支援金、相談、よくある質問、改修相談、公文協歌舞伎等)
- ⑧公立文化施設データベース(施設検索)
- ⑨専門人材情報
- ⑩ウェブサイト 公演企画Navi
- ⑪リンク(文化庁、会員施設、賛助会員等のホームページ)
- ⑫公文協事業アーカイブ
- ⑬情報プラザ(地域等からの情報発信)

- 2 全国公立文化施設名簿の発行

全国の公立文化施設の情報(約2,200施設)を掲載

- 3 「全国公文協情報フォーラム」(メールマガジン)による情報発信
- 4 専門人材情報(コーディネーター)登録制度
- 5 劇場・音楽堂等への芸術文化活動支援
- 6 研修教材の編集・発行

(3から6については、「E 文化庁委託事業1の(1)の項」参照)

D 公立文化施設支援事業

- 1 全国公立文化施設協会統一企画“松竹大歌舞伎”

- ①平成30年度公演 合計 63館(107公演)

東コース

館数：24館 (42公演)

期間：平成30年6月30日～7月31日

演目：①近江のお兼 ②曾我綉俠御所染御所五郎蔵 ③高坏

主な出演者：尾上菊之助、坂東彦三郎、中村梅枝、市川團蔵 他

中央コース

館数：19館 (30公演)

期間：平成30年6月30日～7月29日

演目：①人情噺文七元結 ②襲名披露口上 ③棒しばり

主な出演者：中村芝翫、中村橋之助、中村福之助、中村梅玉 他

西コース

館数：20館 (35公演)

期間：平成30年8月30日～9月25日

演目：義経千本桜①道行初音旅 義経千本桜②川連法眼館

主な出演者：片岡愛之助、中村松江、中村耄太郎、市川門之助 他

②2019年度公演希望調査

公演実施計画館 合計 57館 (85公演)

中央コース 18館 (28公演)、東コース 22館 (34公演)、西コース 17館 (23公演)

2 公文協公演情報&TICKETS (通称公チケ) の運営

会員施設の公演情報の発信とウェブ上でチケットングサービスを提供する「公チケ」については、約2年間にわたりご利用いただいていたが、運営上の課題があり、平成30年11月をもって一旦休止し、全国の施設の公演・チケット情報の総合的なポータルサイトとして機能することを目指し、新方式を検討している。(令和元年10月運用開始予定)

E 文化庁委託事業

1 「劇場・音楽堂等基盤整備事業」

(1) 芸術文化情報提供事業

① 劇場・音楽堂等及び我が国の文化芸術の振興に関する情報、資料の収集・提供

劇場・音楽堂等の事業、管理・運営、アートマネジメント及び舞台技術に関する情報や資料等を幅広く収集し整備した。それらの情報を劇場・音楽堂等関係者や研究者、一般市民、学生等にも提供した。また来所者への直接対応とともに、電話、メール、郵便、ファックス等を活用して幅広く対応した。

ア 「全国公立文化施設協会ホームページ (全国劇場・音楽堂等総合情報サイト)」

(<http://www.zenkoubun.jp>) による情報発信 (「C 情報提供事業1の項」参照)

イ 「全国公文協情報フォーラム」(メールマガジン) による情報発信

第82号 (平成30年6月15日発行)

第83号 (平成30年7月17日発行)

第84号 (平成30年8月15日発行)

第85号 (平成30年9月14日発行)

第86号 (平成30年10月15日発行)

第87号 (平成30年11月15日発行)

第88号 (平成30年12月14日発行)

第89号 (平成31年1月15日発行)

第90号 (平成31年2月15日発行)

第91号 (平成31年3月15日発行) 別途、臨時号発行

ウ 劇場・音楽堂等専門人材情報 (コーディネーター) 登録制度

従来の登録者に加え、新たに登録・公開を行った。

・登録者数：64名

② 劇場・音楽堂等への芸術文化活動支援

ア 支援員の派遣による支援 (支援員)

劇場・音楽堂等に自主事業の企画・実施、施設の管理・運営等に関する専門家を派遣し、指導や助言を行った。また、地域全体で抱える課題解決についても、地域にエリアアドバイザーとして専門家を派遣する等、劇場・音楽堂等の活性化を支援した。

公立文化施設への支援員派遣 22件 22施設

地域への支援員派遣 8件 41施設 計30件 63施設

派遣延べ回数 78回

派遣支援員実数 31名

イ 日常相談業務対応

芸術文化活動にかかる相談について、電話、メール、直接対応等による相談を受け、相談

者と専門家等をつなぐ等の相談対応を実施した。

また、寄せられた問合せや対応をまとめ、FAQとしてホームページに掲載した。

対応件数 ①電話、メールでの問い合わせ件数 140件
②来所相談 2件

ウ テーマ別専門家チームの派遣

劇場・音楽堂等にとって喫緊かつ優先度の高い課題に対応した専門家チームを編成し、地域で開催する研修会に講師として派遣を行った。

実施件数 1件（テーマ：震災対策・危機管理）

③ 研修教材企画・編集・発行

劇場・音楽堂等における施設運営や人材養成事業等に資するため、職員研修や自己啓発等に活用できるハンドブックを発行し、配布を行った。

・劇場・音楽堂等子どものためのプログラム企画ハンドブック（A5判 96ページ）

(2) 研修事業

①劇場・音楽堂等職員（アートマネジメント・舞台技術）研修会

劇場・音楽堂等の活性化、地域の文化芸術の振興を目的として、アートマネジメントと舞台技術に関する専門的研修を体系的に実施し、専門性の向上と劇場・音楽堂等の活性化の支援を行った。

ア 全国劇場・音楽堂等職員（アートマネジメント・舞台技術）研修会

・開催日：平成31年2月6日（水）～2月8日（金）

・会場：国立オリンピック記念青少年総合センター

・内容：基調講演「日本における文化と観光」（株）小西美術工藝社 代表取締役社長 デービッド・アトキンソン氏

ファイナルプログラム 「近藤良平のダンス語り」コンドルズ主宰 近藤良平氏
外24プログラムを実施

・参加者数：1,179名（延4,134名）

イ 地域別劇場・音楽堂等職員（アートマネジメント・舞台技術）研修会

・会場：全国7地域12施設で実施

・参加者数：アートマネジメント研修会 371名（214施設）

舞台技術研修会 463名（206施設）

②劇場・音楽堂等スタッフ交流研修事業

他の劇場・音楽堂等での実務研修、劇場・音楽堂等間における人材の交流研修を実施した。

・実務者派遣 1件1名

金沢市文化ホール ⇒ 埼玉会館/彩の国さいたま芸術劇場

2 戦略的芸術文化創造推進事業（共生社会実現のための芸術文化活動の推進）「劇場・音楽堂等の情報バリアフリー化に向けた最適システムの構築に関する調査・検証事業」

障害者・外国人の劇場・音楽堂等の活動（鑑賞、参加、交流）への情報アクセシビリティ環境の早期改善を目的として、汎用性、簡易性、経済性を重視したモデルシステムを構築し、全国での導入と活用、普及を図るために、現状の把握及び既存のアプリケーションの性能や特徴について検証・実証実験をし、普及に向けた提言を行った。

① アンケート「劇場・音楽堂等の障害者・外国人へのバリアフリー対応に関する調査」実施

② 調査会の開催（5回開催）

③ 実証実験及び意見交換会

第1回 実証実験及び意見交換会

日時：平成30年9月16日（日） 14：15～

会場：品川区立総合区民会館（きゅりあん）大ホール/ 第3講習室

内容：1) ミュージカル鑑賞サポート

・日本語、英語字幕表示（タブレット・スマートグラス・スクリーン）

・音声ガイド（タブレット）

2)会議でのリアルタイム文字表示、翻訳（日⇔英 他）

・スクリーン、タブレットの文字表示

第2回 実証実験及び意見交換会

日時：平成30年11月18日（日） 13：30～

会場：国際障害者交流センタービッグ・アイ 多目的ホール（堺市）

内容：大阪府障がい者芸術・文化コンテスト2018

・リアルタイム文字表示（タブレット）

④ 報告書の作成（A4版 97頁）、配布

II 法人会計（法人運営）

1 理事会

第1回 平成30年5月22日（火） 東京都中小企業会館 9F講堂（東京都中央区銀座2-10-18）

- (1) 定款第32条第2項により、議長に田村孝子副会長を選出。
- (2) 理事現在数14名、出席理事12名、定款第33条第1項による定足数を満たし、本理事会が有効に成立している旨の報告がある。
- (3) 議事録署名人として、定款第34条第2項により田村孝子副会長と木村匡成監事及び和氣正典監事を確認。
- (4) 次の事項を審議し、承認された。

①平成30年度定時総会付議議案

第1号議案 平成29年度事業報告

第2号議案 平成29年度会計決算報告並びに監査報告

第3号議案 平成30年度年会費の免除（案）

②平成30年度定時総会の議題の決定

平成30年度 担当支部は中四国支部、開催地は高知県高知市

日時 平成30年6月7日（木）午後1時55分から

会場 高知市文化プラザ かるぽーと 大ホール

議題 第1号議案 平成29年度事業報告

第2号議案 平成29年度会計決算報告並びに監査報告

第3号議案 平成30年度年会費の免除（案）

③新規入会（正会員・準会員・賛助会員）の承認

⑤平成30年度支部運営費配付額の決定

- (5) 次の事項が報告された。

①7支部からの活動状況報告

②専門委員会からの活動状況報告

③後援名義等の使用承認報告

④代表理事、業務執行理事の職務執行状況報告

⑤平成30年度文化庁委託事業について

⑥その他の協会事業について

第2回 平成30年10月23日（火） 東京都中小企業会館 9F講堂（東京都中央区銀座2-10-18）

- (1) 定款第32条第2項により、議長に田村孝子副会長を選出。
- (2) 理事現在数14名、出席理事12名にて、定款第33条第1項による定足数を満たし、本理事会が有効に成立している旨の報告がある。
- (3) 議事録署名人として、定款第34条第2項により田村孝子副会長と木村匡成監事を確認。
- (4) 次の事項を審議し、承認された。

新規入会（正会員・準会員・賛助会員）の承認

- (5) 次の事項が報告された。

①7支部からの活動状況報告

②専門委員会からの活動状況報告

③後援名義等の使用承認報告

④平成31年度役員改選に係る候補者選出

⑤代表理事、業務執行理事の職務執行状況報告

⑥平成32年度定時総会・研究大会の開催日程及び開催地

⑦平成31年度支部運営配付額決定の基準

⑧最近の文化政策の動きについて

⑨平成30年度の主な文化庁委託事業について

⑩平成30年度の主な協会事業について

第3回 平成31年2月5日（火） 東京都中小企業会館 9F講堂（東京都中央区銀座2-10-18）

- (1) 定款第32条第2項により、議長に田村孝子副会長を選出。
- (2) 理事現在数14名、出席理事12名にて、定款33条第1項による定足数を満たし、本理事会が有効に成立している旨の報告がある。
- (3) 議事録署名人として、定款第34条第2項により田村孝子副会長と木村匡成監事及び和氣正典監事を確認。
- (4) 次の事項を審議し、可決承認された。
 - ①平成31年度事業計画(案)
 - ②平成31年度収支予算(案)
 - ③平成31年度資金調達及び設備投資の見込み
 - ④新規入会申請（正会員・賛助会員）の承認
 - ⑤平成31年度定時総会の日時・場所の決定
- (5) 次の事項が報告された。
 - ①7支部からの活動状況報告
 - ②専門委員会からの活動状況報告
 - ③専門委員会の次期委員の選任について(案)
 - ④後援名義等の使用承認の報告
 - ⑤代表理事、業務執行理事の職務執行状況報告
 - ⑥60周年記念事業の引当金繰り入れについて
 - ⑦文化政策等をめぐる最近の動向
 - ⑧文化庁委託事業進捗状況について
 - ⑨協会事業進捗状況について

2 定時総会

日時 平成30年6月7日（木） 午後1時55分～午後2時28分

会場 高知市文化プラザ 大ホール（高知県高知市九反田2-1）

- (1) 司会進行者松本専務理事が開会宣言。
- (2) 定款第15条により、議長に梅岡茂樹理事（愛媛県民文化会館）を選出。
- (3) 出席正会員1,005名（議決権を有する総正会員数1,291名、出席正会員160名、委任状提出正会員845名）で定款第17条による定足数を満たし、本総会が有効に成立している旨の報告がある。
- (4) 議事録署名人として、定款第19条により梅岡茂樹議長と、正会員の中から樋口桂氏（東京文化会館）1名を選出。
- (5) 次の事項を審議し、承認された。
 - 第1号議案 平成29年度事業報告
 - 第2号議案 平成29年度会計決算報告並びに監査報告
 - 第3号議案 平成30年度年会費の免除

3 平成30年度会員入会状況

①支部別正会員施設数

地区	平成29年度決算	平成30年3.31付 退会	平成30年度 入会	平成30年度
北海道	49	1	0	48
東北	150	0	1	151
関東甲信越静	409	4	4	409
東海北陸	167	2	1	166
近畿	178	0	10	188
中四国	160	0	4	164
九州	185	1	1	185
計	※1,298	8	21	※1,311

※2館年会費免除

②準会員数

平成29年度決算	平成30年3.31付 退会	平成30年度 入会	平成30年度
31	2	5	34

③賛助会員数

平成29年度	口数変更	平成30年3.31付 退会	平成30年度 入会	平成30年度
団体80 (97口) 個人3 (3口)	団体1 (1口減)	団体8 (8口) 個人1 (1口)	団体8 (8口) 個人3 (3口)	団体80 (96口) 個人5 (5口)

注：賛助会員は複数口の申込みがあるため会員数と口数は一致しない

正会員

No	都道府県	コードNo.	施設名	入会承認日
1	山形県	062641	山形県総合文化芸術館	H30. 5. 22
2	群馬県	102624	邑楽町中央公民館	H30. 5. 22
3	埼玉県	110398	美里町遺跡の森館	H31. 2. 5
4	東京区部	130459	荒川区民会館	H30. 5. 22
5	静岡県	222631	裾野市生涯学習センター	H30. 5. 22
6	愛知県	230766	名古屋市公会堂	R 1 . 5. 21
7	大阪府	270942	すばるホール	H30. 5. 22
8	大阪府	272635	守口市庭窪コミュニティセンター	H30. 5. 22
9	大阪府	272636	守口市東部エリアコミュニティセンター	H30. 5. 22
10	大阪府	272637	守口市庭窪コミュニティセンター分室	H30. 5. 22
11	大阪府	272638	守口市東コミュニティセンター	H30. 5. 22
12	大阪府	272639	守口市東部コミュニティセンター	H30. 5. 22
13	大阪府	272640	センチュリーオーケストラハウス	H30. 5. 22
14	兵庫県	282634	川西市キセラ川西プラザ	H30. 5. 22
15	兵庫県	282642	西宮市フレンテホール	H30. 5. 22
16	和歌山	302632	有田市民会館	H30. 5. 22
17	山口県	351149	岩国市民文化会館	H30. 10. 23
18	徳島県	361171	小松島市ミリカホール	H30. 5. 22
19	徳島県	361954	吉野川市鴨島公民館	H30. 5. 22
20	徳島県	362633	美馬市地域交流センター	H30. 5. 22
21	沖縄県	472555	西原町町民交流センター	H30. 10. 23

準会員

No	都道府県	コードNo.	個人・団体・施設名	入会承認日
1	富山県	J168018	公益財団法人高岡市民文化振興事業団	H30. 5. 22
2	静岡県	J226021	御殿場市東山旧岸邸	H30. 10. 23
3	大阪府	J276020	いずみホール ((一財)住友生命福祉文化財団)	H30. 10. 23
4	愛媛県	J376018	坊ちゃん劇場	H29. 2. 15
5	高知県	J396019	新図書館等複合施設 オーテピア	H30. 5. 22

賛助会員

No	都道府県	個人・団体名	入会承認日
1	埼玉県	武井 明彦	H30. 5. 22
2	埼玉県	株式会社サイオー	H30. 10. 23
3	東京都	北原 隆	H30. 5. 22
4	東京都	株式会社丸井工文社	H30. 5. 22
5	東京都	有限会社古典空間	H30. 5. 22
6	東京都	株式会社プロ アルテ ムジケ	H30. 10. 23
7	東京都	横田 明子	H31. 2. 5
8	東京都	株式会社アカシック	H31. 2. 5
9	神奈川県	株式会社ワイイーシーソリューションズ	H29. 2. 15
10	神奈川県	株式会社ラムサ	H30. 5. 22
11	愛知県	株式会社中京テレビ事業	H30. 10. 23

4 平成29年度退会状況(参考)

正会員

No	都道府県	施設名	退会日	退会理由
1	北海道	函館市民会館	H30.3.31	休館
2	群馬県	安中市松井田文化会館	H30.3.31	予算の見直し
3	東京都	府中市立府中グリーンプラザ	H30.3.31	閉館
4	神奈川県	愛川町文化会館	H30.3.31	予算の見直し
5	新潟県	村上市総合文化会館	H30.3.31	諸般の事由
6	富山県	高岡市民会館	H30.3.31	休館
7	愛知県	名古屋市瑞穂文化小劇場	H30.3.31	指定管理者の交代
8	福岡県	そびあしんぐう	H30.3.31	予算の見直し

準会員

No	都道府県	施設名	退会日	退会理由
1	東京都	公益財団法人日本伝統文化振興財団	H30.3.31	事業計画の変更
2	京都府	京都劇場	H30.3.31	諸般の事由

賛助会員

No	都道府県	団体名	退会日	退会理由
1	宮城県	株式会社ニュース・プロモーション	H30.3.31	諸般の事由
2	埼玉県	須藤 紘史	H30.3.31	諸般の事由
3	千葉県	公益情報システム株式会社	H30.3.31	諸般の事由
4	東京都	EMTG株式会社	H30.3.31	諸般の事由
5	東京都	東京労音	H30.3.31	諸般の事由
6	東京都	株式会社デジタルアート	H30.3.31	諸般の事由
7	東京都	株式会社エムアンドアイコンパニー	H30.3.31	諸般の事由
8	神奈川県	株式会社劇団飛行船	H30.3.31	諸般の事由
9	神奈川県	一般社団法人文化芸術推進協会	H30.3.31	諸般の事由

Ⅲ 収益事業

1 団体保険制度の概要

(1) 公立文化施設賠償責任保険・公立文化施設災害補償保険

① 公立文化施設賠償責任保険（施設所有（管理）者賠償責任保険）

文化施設の設置、管理、運営に原因がある人身事故、物損事故等に対して、被保険者が法律上の損害賠償責任を負担することにより被る損害を補償。

② 受託者賠償責任保険

展示会等で第三者から預かった受託物・展示品の破損等で被保険者が法律上の損害賠償責任を負担することにより被る損害を補償。

③ 自動車管理者賠償責任保険

利用者駐車場に預かった自動車の破損等で被保険者が法律上の損害賠償責任を負担することにより被る損害を補償。

④ 指定管理者特約（指定管理者向けオプション）

管理動産特約・管理不動産特約・サイバープロテクター特約の3つの補償を組み合わせた特約。

⑤ 公立文化施設災害補償保険（レジャー・サービス施設費用保険）

管理する文化施設において発生した事故への対応で実際に負担した費用および事故の被災者への見舞金等を補償。

⑥ マネー包括保険（オプション）

被保険者が管理する現金、有価証券に生じた盗難、火災等の損害を補償。

⑦ マスターキー再作製費用等補償特約（オプション）

被保険者が管理する施設で使用している鍵を紛失してしまい、鍵を交換するために要する費用を補償。

(2) 公立文化施設自主事業中止保険（興行中止保険）

① 興行中止保険

主催する屋内の自主事業が偶然の事故により中止になった場合、負担した費用等を補償。

② 地震危険補償特約【平成30年度新設】

地震、地震に伴う津波・噴火、もしくは地震に伴う火災により中止になった場合、負担した費用等を補償。

(3) 公立文化施設貸館対応興行中止保険

① 費用・利益保険

・文化施設の貸出区画または貸出区画が属する建物、什器、設備等が焼失、損傷または汚損し、貸出区画の利用の中止を余儀なくされたとき興行を予定していた法人、団体等に発生した費用を補償。

・災害対策基本法に基づき、「指定避難所」または「指定緊急避難場所」として使用されることによって貸出不能になった場合も補償。

② 保険金拡大補償特約（オプション）

①に加え、舞台や楽器に関する費用（キャンセル費用、運搬費用等）及び出演者への報酬、交通・宿泊に関する費用等も補償。

③ 電氣的・機械的事故補償特約（オプション）

什器または設備等に電氣的・機械的事故（故障を含む）が生じたことにより貸出区画の利用の中止を余儀なくされた場合も補償。

④ 約定履行費用保険

補償規定に則り、文化施設から当該利用者に対して支払った見舞金を補償。

(4) 社団法人・財団法人向け役員賠償責任保険

法人の役員（被保険者＝理事・監事）が役員としての業務で行った行為に起因して、損害賠償請求を受けた場合に、被保険者が法律上の損害賠償責任を負担することによって被る損害に対して補償。

2 平成30年度公立文化施設制度保険加入状況

(1) 賠償責任保険・災害補償保険

(正会員)

	加入件数(件)	保険料(円)
賠償責任保険	927	76,430,650
業務委託先追加特約	7	186,460
サイバープロテクター	163	10,384,000
マネー包括	32	790,000
災害補償	727	26,592,900
計		114,384,010

事故件数(件)	支払保険金額(円)
33	4,727,512
0	0
0	0
0	0
59	2,385,300
92	7,112,812

(準会員)

	加入件数(件)	保険料(円)
賠償責任保険	10	816,650
サイバープロテクター	2	155,880
マネー包括	1	20,000
災害補償	10	169,350
計		1,161,880

事故件数(件)	支払保険金額(円)
1	588,956
0	0
0	0
0	0
1	588,956

(2) 自主事業中止保険(正会員)

	加入件数(件)	保険料(円)
興行中止	173	10,788,840
地震危険補償特約	23	519,250
計		11,308,090

事故件数(件)	支払保険金額(円)
5	526,051
0	0
5	526,051

(3) 貸館対応興行中止保険

(正会員)

	加入件数(件)	保険料(円)
興行中止	277	43,142,300
約定履行	174	8,056,230
計		51,198,530

事故件数(件)	支払保険金額(円)
0	0
0	0
0	0

(準会員)

	加入件数(件)	保険料(円)
興行中止	1	25,000
約定履行	0	0
計		25,000

事故件数(件)	支払保険金額(円)
0	0
0	0
0	0

(4) 役員賠償責任保険(正会員)

	加入件数(件)	保険料(円)
賠償責任保険	33	3,655,670

事故件数(件)	支払保険金額(円)
0	0

保険合計	加入件数(件)	保険料(円)
		181,213,930

事故件数(件)	支払保険金額(円)
98	8,227,819

平成30年度事業報告 附属明細書

平成30年度事業報告には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第34条第3項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないので作成しない。

公益社団法人 全国公立文化施設協会